

事業番号	07 05 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	産業人材育成支援事業		部局	産業労働部	課・室	産業人材育成課	
			実施期間	S46 ～	E-mail	jinzai @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・将来の県内産業の担い手を確保するためには、早い段階から地域の産業や企業の魅力を伝え、長野県で働く魅力を実感してもらうための取組を産学官が連携して進めていくことが必要。
- ・人口減少下においても県内企業が持続的に発展していくためには、企業が主体的にリスクリングに取り組み、生産性の向上や高付加価値化を図っていくことが必要であるが、特に中小企業においては、中堅以上の企業と比べてリスクリングの取組が進んでいない。
- ・多様な働き方の進展や成長期待分野であるデジタル分野への労働移動を促進するためには、デジタル人材育成が急務。
- ・労働者の技能水準向上のため、技能検定制度及び認定職業訓練の浸透が必要。

2 事業目的

人生100年時代における職業人生の長期化や少子高齢化の本格化に伴う生産年齢人口の減少が進む中でも、持続的な県内経済・県内産業の発展を図るため、「学び」により一人ひとりが職業能力を高め、社会経済環境の変化に適應できる産業人材を育成するとともに、児童・生徒が地域産業・企業の魅力を知る取組の推進により、将来の県内産業の担い手確保や女性・若者から選ばれる県づくりを目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①産学官連携による地域産業・企業の魅力を伝えるキャリア教育の推進

- ・子どもたちが地域の産業や企業の魅力を知るための取組を推進するため、地域で実践されている取組の発信や企業と学校をつなぎ、職業体験等のキャリア教育に取り組みやすい環境を整備するとともに、地域産業展等への児童・生徒の見学、訪問活動を支援

②リスクリングとリカレント教育の推進

- ・リスクリングが人材確保の有効な対応策になることを多くの企業が認識し、リスクリングを効果的に進めていくため、企業向けの啓発セミナーを開催
- ・経営指導員による企業へのリスクリングの推奨や実践例の共有・展開を図るため、リスクリングの重要性や推進のステップ、支援制度等に関する経営指導員向けの手引書の作成や研修等を実施
- ・リスクリング実践に向けた自社の課題分析、対応計画策定等を支援するため、民間コンサルタントによる伴走型支援を実施
- ・リスクリングに取り組む企業同士のコミュニティを形成し、リスクリングのノウハウや実践例の共有・情報交換等を目的とする交流イベントを開催
- ・県内の主力産業である製造業の生産性向上や企業のDXを推進する人材を育成するため、在職者を対象とした講座を開催
- ・研修講座や職業訓練から就職までの支援制度の提供、リスクリング・リカレントに対する意識醸成のため、社会人学びの総合ポータルサイトを運営するほか、同ポータルサイトを改修し、リスクリングの取組事例や職業分野ごとの情報発信等を実施
- ・求職中の女性を対象に、柔軟で多様な働き方が期待されるデジタル分野での就職・起業を支援するため、デジタルスキル習得のためのオンラインによる職業訓練とキャリア形成支援を一体的に実施
- ・賃上げに向けた環境づくりに取り組む企業を支援するため、生産性向上に資する人材育成に要する経費を補助

③労働者の技能向上・職業能力開発を支える社会づくり

- ・一定の基準（訓練生数等）を満たす訓練を行う中小企業事業主等を支援するため、認定職業訓練助成事業により、運営費等を補助
- ・労働者の技能を公証する国家検定制度（技能検定）を実施するため、技能検定実施事業により県職業能力開発協会に対し、検定実施に要する経費等を補助

4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	県関与の職業・産業体験活動への児童・生徒の参加者数	人	-		2,624	-	3,645	↗	4,940	未達成	各事業の定員数、参加者見込み数を基に目標値に設定。順次増加し、R9までに8,000人程度の参加者数を目標とする。
②-1	学びの総合ポータルサイト閲覧者数	人	32,866		47,548	↗	54,002	↗	35,000	達成	R6見込みを上回る、閲覧者数35,000人を目標とする。
②-2	伴走型コンサルティング支援企業数	社	-		-	-	10	-	10	達成	事業実施初年度であるため、類似的伴走型支援を参考に算定した実施予定件数を目標として設定。
③-1	認定職業訓練修了者数 (普通課程・短期課程)	人	1,149		1,104	↘	1,121	↗	1,232	未達成	R6見込みと同等の訓練修了者数1,232人を目標とする。
③-2	技能検定受検者数（全体）	人	5,204		5,653	↗	5,442	↘	4,900	達成	直近のR6目標値と同等の4,900人を目標とする。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値
2-1③	産業人材の育成・確保	県関与のリカレント(リスキリング)講座・訓練の受講者数(2023～2027年度の累計)	人	2023 (R5)	2,708	2024 (R6)	5,872	2025 (R7)	8,561	2027 (R9)	20,000
3-1②	デジタルの力を活用した便利で快適な暮らしの実現	県関与のデジタル分野の講座・訓練の受講者数(2023～2027年度の累計)(再掲)	人	2023 (R5)	2,090	2022 (R4)	4,566	2025 (R7)	5,951	2027 (R9)	9,000

6 事業コスト

(単位: 千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	202,565	4,629	207,194	98,989	196,162	4.0
R6年度	0	253,954	0	253,954	100,832	237,418	4.0
R5年度	14,922	252,031	△ 6,400	260,553	94,670	251,075	4.0

指標 ③-2	技能検定受検者数（全体）	R6年度推移	↗	R7年度推移	↘	達成状況	達成
技能検定受検者は、定期試験・随時試験ともに前年度よりわずかに減少したが、目標値の4,900人を上回る5,442人となった。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・今年度、新たに「将来世代と地域企業をつなぐプロジェクト事業」を展開し、職業体験支援コーディネーターの配置等により職業体験等の機会提供の促進を図ったが、目標値に達することができなかったため、取組の充実を図っていく。
- ・令和 6 年度に実施した企業 D X 推進人材育成講座事業において、企業がリスキングに取り組みやすい環境づくりに向けた支援が課題となったため、令和 7 年度は企業リスキング推進事業を実施した。依然として中小企業においてリスキングの取組みが進んでいない状況を踏まえ、引き続きリスキングに取組む企業の拡充を図るため、支援による事例を積み重ね、横展開に取組む必要がある。
- ・女性デジタル人材育成事業では、女性求職者への支援により、受講生のキャリア形成に繋がった。一方で、家庭の都合や自己効力感の不足により、訓練や就職活動を途中離脱してしまう受講者が多かったことが課題となっている。

(2) 事業改善の方策

- ・「将来世代と地域企業をつなぐプロジェクト事業」では、職業体験支援コーディネーターを 1 名増員することで、職業体験等に取り組む企業、学校の拡充に努め、取組を促進していく。地域産業イベント見学推進事業では、1 団体当たりの補助金の上限額を増やすことで、より多くの児童・生徒者に利用してもらうよう支援を行う。また、企業情報や県内のキャリア教育に関する情報をより充実させ、ポータルサイトによる情報発信を強化する。
- ・企業がリスキングに取り組みやすい環境づくりを推進するため、経営指導員との連携による企業支援や民間コンサルタントによる伴走支援等に加え、県が企業向けに実施する人材育成関連事業を一体的に広報し、取組の周知と参加の促進を強化する。
- ・女性デジタル人材育成事業では、受講者のモチベーションを維持するため、早期に成果物作成の機会を設けるとともに、受講者間の交流を促進する等、支援体制を強化する。併せて、事業に協力いただける県内企業数の増加を図るとともに、県内企業が求める人材像に合わせ、業務改善に必要なスキルやより高度なデジタルスキルに関する内容を訓練に追加する。

事業名	産業人材育成支援事業	部局	産業労働部	課・室	産業人材育成課
-----	------------	----	-------	-----	---------

細事業No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	産業人材育成事業費		115,025 千円	107,037 千円	65,436 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	将来世代と地域企業をつなぐプロジェクト事業	負担金 委託 補助金	・将来の県内産業の担い手を確保するため、子どもたちが地域産業・企業の魅力を知る職業体験等の取組を支援（「ジョブキッズしんしゅう」事業、「地域産業イベント見学推進事業」） ・職業体験等の優良事例の発信や職業体験等の取組充実、企業と学校のつながり強化を図るため、キャリア教育支援ポータルサイトを構築するとともに、職業体験支援コーディネーターを配置 職業体験支援ポータルサイト登録企業数204社、サイトセッション数（サイトに訪問した回数）9,762回、職業体験支援コーディネーター3名配置		
2	学びの総合ポータルサイト事業	直接 委託	・社会人の学びに関する講座情報や支援情報と児童・生徒のキャリア教育に関する情報を総合的に掲載・発信 ・リスキリング関連セミナーの情報提供や、取組事例の紹介、職業分野ごとの仕事の魅力や必要な知識・資格等の情報提供を行うためのポータルサイトの改修 サイト閲覧者数54,002人、リスキリング関連の特設ページ開設（R7.6月）、キャリア教育支援サイトの開設（R7.8月）		
3	企業リスキリング推進事業	委託	・経営指導員によるリスキリングの取組推奨や実践例の共有・展開を図るため、手引書の作成や経営指導員等を対象とした研修を実施 ・リスキリング実践に向けた自社課題分析、対応計画作成等の伴走型支援を実施 ・リスキリングに取り組む企業同士のコミュニティを形成するための交流イベントを開催 ・製造業における生産性向上や企業のDXを推進するため、在職者対象とした講座を開催 経営指導員向け研修:5回、交流イベントの開催:1回、生産性向上講座:2回		
4	女性デジタル人材育成事業	委託	求職中の女性を対象に、デジタルスキル習得のためオンラインの職業訓練とキャリア形成支援（就職セミナーの開催等）を実施することで、テレワークやフリーランスなど、柔軟で多様な働き方が期待されるデジタル分野での就職・起業を支援 実施コース数：2コース、参加者：72名		
5	賃上げ環境整備支援事業	委託 補助金	・企業における持続的な賃上げ環境を整備するため、人材育成に係る研修・セミナー開催経費を賃上げ額に応じて補助（最大300千円） ・経営者等を対象とした人材育成啓発セミナーの開催 補助金件数：4件、セミナー開催：4回（労働雇用課共催含む）		

細事業No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	認定職業訓練助成事業費		60,045 千円	59,571 千円	58,886 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	認定職業訓練助成事業	補助金	認定職業能力開発校の運営費・設備整備に要する経費に対する補助（国1/3、県1/3） 補助対象団体数：18団体		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	技能検定実施事業費		76,005 千円	70,810 千円	71,840 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	技能向上対策費補助金	補助金	・長野県職業能力開発協会に対する補助 ・若者の技能検定受検手数料の減免 ・補助対象団体数：1団体 ・若者の技能検定受検手数料の減免者数：381人		
2	技能検定の実施	直接	技能検定合格証書等の作成・交付等 R7技能検定（定期）実施回数：2回（前期、後期）		